

城南かわら版

上田城南地域協議会だより

平成25年12月16日発行 第7号

発行元：上田城南地域協議会

(事務局) 市民参加・協働推進課

電話 22-4100 内線1354

■ 城南地域協議会の活動をご紹介します。

城南地域協議会では4つの部会でテーマ別の研究・調査活動を行っています。今回は、第2部会「生活道路の安全性整備、公共交通機関の利便性向上」部会の活動を紹介します。

現在取り組んでいる活動は、主に「公共交通機関の利便性向上について」です。地区内の路線バスの乗車体験や、停留所を回っての設備確認、路線の検討、身近な停留所、運行状況などの調査や聞き取り、更に県外の人口同規模市の市民バスや公共交通機関の運行、運営状況の視察などを行っています。

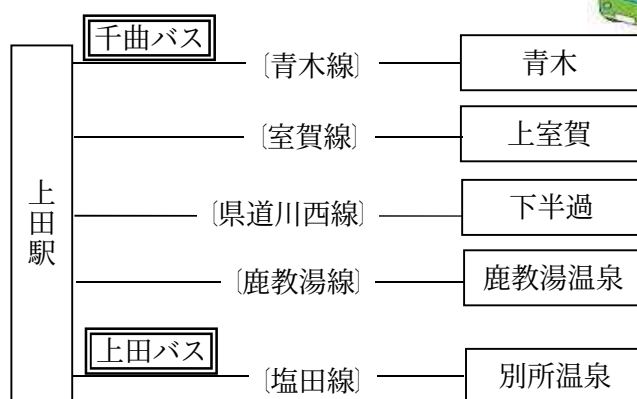
8月に中央地域協議会に同行し、茨城県土浦市へ研修視察に行っていました。また、11月に中央地域協議会と合同で会議を行い、課題の共有と今後の連携について確認を行いました。

さて、このほど上田市では、10月1日から上田市運賃低減バスの運行を開始しました。既に全戸に配布されました上田市バスマップにてご存知かと思いますが、部会活動と関連性がありますので改めてご案内いたします。

今回のねらいは、路線バスの運行に対する市からの補助について、これまでの“バスの運行に対する補助”から“乗車する人に対する補助”への発想の転換です。低運賃化の導入により多くの市民に乘っていただくということで将来へのバス路線を“乗って残す”ことを目指したものです。

これを機に、ぜひ多くの市民の皆さんに路線バスをご利用いただき、「乗って残そう！乗って活かそう！」をお子さんやお孫さんと一緒に、そしてご家庭や職場の皆さんと共に実践していただくことを願っています。

城南地域を走るバス路線



城南地域では、10月1日から以下になりました。

千曲バス	青木線	上田市内での乗車、降車に限り上限300円
	室賀線	上限300円
	県道川西線	上限300円
	鹿教湯線 (平井寺経由)	上限300円 (遠距離は500円)
上田バス	塩田線	上限300円

※このほか城南地域では、「オレンジバス」もコースごとに運行されています。

城下・塩尻コース(月・木曜日)、西塩田コース(月・木曜日)
東塩田コース(火・金曜日)、浦里・室賀コース(水・土曜日)



三好町バス停



山口バス

◎地域のバス停を全て調査し、施設の状況を確認しました。

料金表	9/30までの運賃	改訂運賃
同一エリア 内の乗降	100円～140円	100円
	150円～190円	150円
	200円～240円	200円
	250円～290円	250円
	300円～	300円
隣接エリア 間での乗降	100円～140円	100円
	150円～190円	150円
	200円～240円	200円
	250円～290円	250円
	300円～690円	300円
	700円～790円	350円
	800円～890円	400円
	900円～990円	450円
	1,000円～	500円
※一部区間は、上表とは異なる運賃体系です。		

■ 千曲町自治会より「わがまち魅力アップ応援事業」の活動報告をしていただきました。

9月に開催した城南地域協議会では、『「子供や高齢者に優しく思いやりのある千曲町」町づくり事業』の報告をしていただきました。

千曲町自治会では、子供たちと高齢者の皆さまが明るく、安心して住めるまちづくりを目指し、平成21年度から平成25年度まで以下の事業に取り組んでいます。

- ①町民ふれあい農園とお花畑の開設
- ②書道教室・図書室の開設
- ③居住地・居住者等のデータ管理(要介護者の支援や防災等の目的)



ふれあい農園での芋掘り

小学校PTAとの連携も必要であった当事業は、年々参加者も増え、今後の継続も望まれているとのことでした。また今回の報告の中では、子供たちが野菜やお花の栽培に参加している様子の写真も拝見でき、当協議会にとりましても大変印象的でした。

貴重な報告をいただきました千曲町自治会の皆様、大変ありがとうございました。引き続き地域のために事業を継続していただくようお願いします。

■ 活動継続中の「わがまち魅力アップ応援事業」のご紹介

事業名 「倉沢家住宅」を活用したまちづくり事業
「ききべの会」(築地地区)

長野県宝に指定されている倉沢家住宅(17世紀の古民家)を活用して、地域住民が集い、伝統芸能や民話などを鑑賞し、楽しみ、絆を深めるとともに、その保全及び主屋の早期修復をアピールすることを目的として、平成19年から年3回の公演や掃除を続けています。平成21年度には「わがまち魅力アップ応援事業」に採択され、その助成金で落語家の三遊亭きん歌(現三遊亭鬼丸師匠)さんを招いてプロの落語を堪能しました。また、何とか格好のつく高座の一部等も取り揃えました。



倉沢家住宅での寄席

「わがまち魅力アップ応援事業」対象の活動が終了しても、その時の感動を活力に変え、「ききべの会」の活動は継続してまいります。「ききべの会」の公演も今年10月26日の「築地寄席」で20回目を迎えました。今後も「地域の宝」を守りながら、活動を続けていくべく企画を検討しております。



※この他に活動が続けている「わがまち魅力アップ応援事業」のご紹介

- 「諏訪形安全安心な地域づくりを進める事業」(諏訪形自治会)
- 「小牧山トレイル整備とハイキング事業」(小牧楽遊学クラブ) ほか

《城南さんぽ道》 築地の巻

長野県指定建造物の倉沢家住宅は、門にも特徴があります。薬医門で、門の屋根の下には祈祷札が沢山掲げられています。

築地公民館に近い旧街道には、歴史が感じられる落ち着いた雰囲気があります。特に蚕種家であった「北南館」には、幾つもの蔵や井戸が保存されています。主屋の二階と別棟の二階をつないでいる渡り廊下も珍しいものです。

旧道を西へ行くと、左側に筆塚や庚申塚など9基の石碑群があります。さらに西へ少し行くと築地池(米倉池とも言う)です。今から210年ほど前に45日という短期間で造られたとされています。

築地の鎮守弓立神社は、浦野川を渡った山ぎわにあります。



築地池



北南館渡り廊下



倉沢家住宅薬医門

◆◆◆ あとがき ◆◆◆

城南かわら版第7号をお届けします。

今回は城南公民館だよりとの合併号です。第2部会「生活道路安全性整備、公共交通機関の利便性向上について」の活動報告を中心にご報告致します。

第4期城南地域協議会の活動も残り3か月となり、次号(3月発行予定)は全4部会の最終活動報告を掲載する予定です。

今後も地域まちづくりに関する積極的なご意見・情報を事務局までお寄せください。